

Mizuho Daily Market Report

2024/3/19

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.14	149.15	+0.11	+2.20
EUR	1.0892	1.0872	▲0.0017	▲0.0054
AUD	0.6568	0.6560	+0.0000	▲0.0054
SGD	1.3380	1.3392	+0.0016	+0.0088
CNY	7.1981	7.1984	+0.0014	+0.0170
MYR	4.7215	4.7180	+0.0108	+0.0362
THB	35.95	35.98	+0.20	+0.59
IDR	15696	15690	+95	+100
PHP	55.54	55.56	+0.03	+0.18
INR	82.90	82.91	+0.02	+0.15
VND	24714	24725	+3	+78

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.324%	+1.8 bp	+22.6 bp
日本(10年)	0.767%	▲1.9 bp	+0.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.459%	+1.7 bp	+15.6 bp
オーストラリア(5年)	3.783%	▲0.8 bp	+16.2 bp
シンガポール(5年)	3.056%	+0.5 bp	+11.8 bp
中国(5年)	2.215%	▲3.1 bp	▲1.3 bp
マレーシア(5年)	3.583%	+0.7 bp	+3.3 bp
タイ(5年)	2.242%	+0.9 bp	+4.9 bp
インドネシア(5年)	6.538%	▲0.4 bp	+5.5 bp
フィリピン(5年)	6.080%	▲0.7 bp	▲0.4 bp
インド(5年)	7.100%	+2.6 bp	+5.9 bp
ベトナム(5年)	1.730%	▲3.0 bp	+8.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,790.43	+0.2%	+0.1%
N225(日本)	39,740.44	+2.7%	+2.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,982.76	▲0.1%	+1.1%
ASX(オーストラリア)	4,218.89	▲0.1%	+0.5%
FTSE1(シンガポール)	3,171.93	▲0.0%	+1.1%
SSEC(中国)	3,084.93	+1.0%	+0.5%
SENSEX(インド)	72,748.42	+0.1%	▲1.0%
JKSE(インドネシア)	7,302.45	▲0.3%	▲1.1%
KLSE(マレーシア)	1,553.64	+0.1%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,853.29	+0.5%	▲0.3%
SETI(タイ)	1,385.94	▲0.0%	+0.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,243.56	▲1.6%	+0.7%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	287.24	+0.9%	+3.3%
金	2,160.36	+0.2%	▲1.0%
原油(WTI)	82.72	+2.1%	+6.1%
銅	8,986.11	+0.2%	+5.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.60	—	150.40
EUR/USD	1.0740	—	1.0900
AUD/USD	0.6490	—	0.6690
USD/SGD	1.3250	—	1.3480
USD/CNY	7.1750	—	7.2280
USD/INR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	35.20	—	36.78
USD/IDR	15530	—	15700
USD/PHP	55.00	—	56.30
USD/INR	82.30	—	83.20
USD/VND	24,300	—	24,700

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は148円台後半でオープン。日経平均株価の大幅上昇にもサホートされドル円は仲値後にかけ149円台前半まで上昇。一服後は上げ幅を縮小させたのち、149円台前半での小動きが続き海外時間に渡った。アジア通貨は対ドルで下落。インドネシアピアやマレーシアリングギットが下げを主導した。

海外時間のドル円は149円台前半でスタート。日本株の底堅い展開を背景に、円売りの流れが下値を支え、149.10付近を挟んだ推移が続き、149円丁度付近でNYオープン。NY午前中は米金利が上昇する動きを受けて買いが優勢となり、149円台前半まで上昇するも、その後は伸び悩み。NY午後は「日銀が明日の金融政策決定会合にて大規模緩和を解除する」との速報が伝わると、瞬時に148円台後半まで円が買われるも、直ぐに149.10近辺まで戻す。終盤は注目の3月日銀金融政策決定会合の結果発表を控え、積極的な取引は手控えられ、149円台前半でクローズ。

【金利】

金利市場は、長期で上昇幅が大きく、イールドカーブはスティープ化した。指標発表は少なく、材料難のなか、今週半ばに予定されるFOMC政策金利発表を前に、前週までの早期利下げ観測後退から、金利は日中に上伸。引け近辺は反転の動きが見られるも、前週終値比プラスで終了。

【予想】

本日は注目の日銀金融政策決定会合が予定されている。春闘の第1回回答集計は平均賃上げ率が5%を超える高水準となっており、今回会合におけるマイナス金利解除期待は高い。金融緩和解除の可能性については既に情報発信がされているため、市場ではある程度政策変更が織り込まれているものと想定されるが、実際にマイナス金利解除となった場合は円高方向への動きに警戒が必要。

【本日の予定】

(日本) 1月 鉱工業生産(確) / 設備稼働率
(日本) 日銀 金融政策会合
(日本) 植田日銀総裁会見
(アジア) 2月 フィリピン 総合国際収支
(アジア) 豪 金融政策会合
(欧州) 3月 ユーロ圏 ZEW景気期待指数
(欧州) 3月 独 ZEW景気期待指数
(欧州) 4Q ユーロ圏 労働コスト
(米国) 2月 住宅建設許可 / 住宅着工件数 / 建設許可件数
(米国) ネットIC700合計
(米国) 国債入札(20Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。